

I-O DATA

WN-AG/CB2

必ずお読みください

142289-01

箱の中を確認する

ご使用の前に以下のものがそろっていることを□にチェックをつけながらご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

注意 箱や梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。

☐ 本製品 (1枚)


■ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にシリアル番号が必要な場合があります。シリアル番号は本製品に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。(例: ABC1234567ZX)

ここにシリアル番号を
メモしてください。

●ユーザー登録 <http://www.iodata.jp/regist/>

●サポートソフトのダウンロード <http://www.iodata.jp/lib/>

☐ サポートソフトCD-ROM (1枚)

※ソフトウェア、オンラインマニュアル収録

☐ ハードウェア保証書 (1枚)

☐ 「無線LANについて」シール (1枚)

☐ セットアップガイド (1冊)

☒ 必ずお読みください (1冊: 本書)

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらきを確認します。



NETランプ

PWRランプ

| NET | PWR | 状態 (インフラストラクチャモード、アドホックモード共通) |
|-----------|-----|--|
| 点滅 | | 通信中 (通信量により、点滅速度が変わります。) |
| 5秒ごとに点滅 | 消灯 | 通信待機中 (通信可能な状態ですが、データの送受信は行われていません。) |
| 交互にゆっくり点滅 | | PCカードに問題はありませんが、接続が確立されていません。 |
| 消灯 | | PCカード電源OFF (PCカードが通電していません。パソコンから取り外せる状態です。) |



インフラストラクチャ (Infrastructure) モード

無線LANアクセスポイント (無線LANブロードバンドルータ) 経由で通信するモードです。

アドホック (Ad hoc) モード

無線LANアダプタ同士で通信するモードです。

動作環境を確認する

本製品の動作環境を確認します。

| | |
|--------|--|
| 動作環境 | CardBus規格に準拠したPCカードスロット (PCMCIA TYPE II) を搭載し、CD-ROMドライブ (インストール用) を搭載した下記の機種・OS |
| 対応機種 | ■NEC PC98-NXシリーズ ■DOS/Vマシン (弊社では、QADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしております。) |
| 対応OS | ■Windows XP ■Windows Me ■Windows 2000 ■Windows 98 Second Edition |
| 通信可能機器 | IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11b準拠の無線LAN製品と通信できます。 【弊社製品例】WN-A54シリーズ、WN-G54シリーズ、WN-B11シリーズ、WN-AGシリーズ、WN-ABシリーズ 有線LAN (LANケーブルで接続されたネットワーク) と接続するには、アクセスポイント (弊社製WN-A54/AXP、WN-G54/AXPなど) が必要です。 |

注意

本製品は、以下とは通信できません。
●弊社製無線LAN PCカードPCWN-W10
●弊社製コードレスネットワークシンフォニーシリーズ (WN-S/560、WN-S/PCI、PCWN-S)
●弊社製無線スイッチングハブWNA-FSWH4

仕様

| | | | | |
|---------------------------|------------------------------------|---|-------------|---|
| 商品名 | IEEE802.11a/b/gデュアルバンド 無線LAN PCカード | | 規格 | IEEE802.11a/IEEE802.11g/IEEE802.11b |
| 製品型番 | WN-AG/CB2 | | 無線設備の種別 | 小電力データ通信システム |
| 周波数帯域 | 5.2GHz帯 (5.15~5.25GHz) | 2.4GHz帯 (2.4~2.4835GHz) | セキュリティ方式 | WEP (Wired Equivalent Privacy) SS ID (Service Set ID) ※SS IDはアクセスポイント使用時 |
| チャンネル | 34、38、42、46ch | 1~13ch | アクセス方式 | アドホック (Ad hoc) インフラストラクチャ (Infrastructure) ※インフラストラクチャはアクセスポイント使用時 |
| 伝送速度 | 54、48、36、24、18、12、9、6Mbps | ●IEEE802.11g 54、48、36、24、18、12、9、6Mbps ●IEEE802.11b 11、5.5、2、1Mbps | LED | PWR.NET |
| 伝送方式 | OFDM (IEEE802.11a準拠) | OFDM (IEEE802.11g準拠) DS-SS (IEEE802.11b準拠) | アンテナ方式 | ダイバーシティ方式 |
| | | | ホストインターフェイス | PCMCIA PC CARD TYPE II (CardBus) |
| | | | 使用電源 | DC3.3V±0.3V |
| データ到達距離 [※] (最大) | 屋内約100m 屋外約300m | 屋内約100m 屋外約300m | 使用温度範囲 | 0℃~50℃ (パソコンの動作する温度範囲であること) |
| | | | 使用湿度範囲 | 10%~85% (結露しないこと) |
| 消費電流 (最大) | 送信: 700mA 受信: 460mA | 送信: 710mA 受信: 480mA | 外形寸法 | 約54 (W) × 119 (D) × 9 (H) mm (アンテナ部含む) |
| | | | 質量 | 約39g |
| | | | 対応規格 | TELEC |

※ 環境条件により変化します。5.2GHz帯の電波は屋外での使用は電波法上禁止されています。

使用上のご注意

●本製品で使用する電波について

本製品は、2.4GHzおよび5.2GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。

■ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
■工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局)
■特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。

携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。

本製品で使用している電波は、通常の部屋で使用されている木材やガラスなどは通過します。部屋の壁に木材やガラスがあると、電波は弱まりますが、通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、それを越えた通信はできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

●その他の注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。

取り扱い上の注意

■コネクタ部分に金属を差し込まないでください。
■ぬらさないでください。
■ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与えることがあります。
■モーターなどノイズが発生する機器の近くでは振動作ることがありますので、必ず離してお使いください。

●無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利 (プライバシー保護) に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無線で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩) 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし) 傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん) コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する (破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

屋外で、5.2GHz帯を使用しないでください。

本製品を屋外で使用する場合は、あらかじめ5.2GHz帯の電波を無効にしてください。法令により5.2GHz無線機器を屋外で使用することは禁止されています。

●2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

■この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。

■万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数帯を変更するか、または電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、通信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談ください。

■その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、次の連絡先へお問い合わせください。

【連絡先】サポートセンター (電話) ●金沢 ☎076-260-3644
●東京 ☎03-3254-1144

使用上の注意

●本製品はパソコンの「スタンバイ」、「スリープ機能」、「レジューム」、「ハイバネーション」には対応していません。本製品を使用する場合は、これらの機能は無効に設定してください。

他の無線LANアダプタとの併用について

●他の無線LANアダプタ製品と同時にセットアップすることはできません。すでに他の無線LANアダプタ製品を使用している場合は、本製品のセットアップをする前に、あらかじめ他の製品をアンインストールしておいてください。(方法については、各製品の取扱説明書をご覧ください。)

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。



【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
- 3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
- 5) 国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
- 7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
- 8) 画面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
- 9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継機、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 11) お客様は、本サポートソフトウェアを同時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
- 12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
- 13) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。
 - I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
 - Microsoft, Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
 - その他、一般に会社名、サービス名、ソフト名、製品名は各社の商標または登録商標です。







安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。


■警告及び注意表示

| | |
|---|--|
|  | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
|  | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |


■絵記号の意味


| | | |
|--|--|--|
|  |  |  |
| この記号は注意(警告を含む)を促す内容を示すものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 | この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 | この記号は必ず行っていたべき行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 |
| <例> 「発火注意」を表す絵表示  | <例> 「分解禁止」を表す絵表示  | <例> 「電源プラグを抜く」を表す絵表示  |


警告


-  **本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守し、正しい手順で使用してください。**


警告・注意事項を無視すると人体に多大な損傷を負う可能性があります。また、正しい手順で操作しない場合、予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意事項、正しい手順を厳守してください。


-  **本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。**
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。


-  **煙が出たり、変な臭いや音が出たら、すぐに使用を中止してください。**
ご使用のパソコンや周辺機器の電源を切って、本製品を取り外してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。


-  **本製品の取り扱いには、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。**
指定されたスロットにきちんと差し込んでください。正しく接続されていないと、火災および故障の原因となります。


-  **本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、本製品の取扱説明書をご確認になり、正しい手順で行ってください。**
感電および故障の原因となります。

-  **本製品を濡らしたり、水気の多い場所で使用しないでください。**
お風呂場、雨天・降雪中(屋外)、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。


-  **故障や異常のまま、通電しないでください。**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外してください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

-  **本製品を病院内で使用しないでください。**
医療機器の誤動作の原因になることがあります。


-  **心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離して使用してください。**
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。


-  **本製品を飛行機の中で使用しないでください。**
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中ではコンピュータのPCカードスロットから本製品を取り外してください。


-  **日本国外で使用できません。**


-  **本製品を5.2GHz帯で使用する場合、屋外で使用しないでください。**
本製品を屋外で使用する場合は、あらかじめ5.2GHz帯の電波を無効にしてください。法令により5.2GHz無線機器を屋外で使用することは禁止されています。


注意

-  **本製品を使用する際に、取扱説明書などでの操作手順説明と異なった操作をしてデータが消失した場合は、データの保証は一切いたしかねます。**
取扱説明書などで、操作方法を確認して操作してください。また、故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

-  **本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。**
故障の原因となる場合があります。
 - 振動や衝撃の加わる場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気やホコリが多い場所
 - 温度湿度差の激しい場所
 - 熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
 - 強い磁力・電波の発生する物の近く
(磁石、ディスプレイ、スピーカー、ラジオ、無線機など)
 - 水気が多い場所(台所、浴室など)
 - 傾いた場所
 - 腐食性ガス雰囲気中(Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_xなど)
 - 静電気の影響の強い場所
 - 保湿度・保湿度の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所(保管は問題ありません)

-  **本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。**
 - 落としたり、衝撃を加えたり、無理な力を加えたりしない
 - 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
 - 重いものを上にのせない
 - 本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

-  **本製品のコネクタ部分には直接手を触れないでください。**
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

-  **本製品でデータ通信中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。**
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

アフターサービス

① 弊社ホームページをご確認ください。

オンラインマニュアルの【困った時には】で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsなど」もご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

製品Q&A、Newsなど <http://www.iodata.jp/support/>

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

最新サポートソフト <http://www.iodata.jp/lib/>

② それでも解決できない場合は、下記にお問い合わせください。

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目34番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3644 東京…03-3254-1144
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

修理について

修理の前に

- 故障かな?と思ったときは、
 - ①本書、セットアップガイド、オンラインマニュアルをもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
 - ②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
- 故障と判断された場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

- お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

- 修理金額について**
 - 保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
 - 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
 - お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)

お知らせいただく事項について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
(画面の状態やエラーメッセージなどの内容)

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

- メモに控え、お手元に置いてください**
お送りいただく製品の製品名、シリアル番号、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。
- これらを用意してください**
 - 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
 - 下の内容を書いたもの
 - 返送先(住所/氏名/(あれば)FAX番号) ■日中にご連絡できる電話番号
 - ご使用環境(機器構成、OSなど) ■故障状況(どうなったか)

- 修理品を梱包してください**
 - 上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
 - 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

- 修理をご依頼ください**
 - 修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 - 送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便が書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

- 修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

株式会社アイ・オー・データ機器

〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

©2003 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.

本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

2003.9.12 発行